

令和3年度優良PTA文部科学大臣表彰団体の決定について

本表彰は、PTAの組織、運営及び活動について、優秀な実績を上げている団体を表彰し、PTAの健全育成及び発展に資することを目的に文部科学大臣が表彰するものです。この度、熊本県から以下の3団体が表彰されました。

1 受賞団体名

- 球磨村立渡小学校PTA
- 荒尾市立桜山小学校PTA
- 水俣市立袋小学校PTA

2 受賞団体の主な功績

① 球磨村立渡小学校PTA

「令和2年7月豪雨」で被災した小学校の運動場整備や学校備品の移動、洗浄、清掃等の復旧作業に、村内外のボランティア団体と協働して懸命に取り組んだ。また、PTA活動として、地域住民の写真を掲載した「絆アルバム」の作成、「風船飛ばし」、被災した小学校及び仮設住宅への「正月用門松」の製作・設置を行うなど、地域全体を元気にする活動に取り組んだ。さらに、PTA広報誌の製作にあたり、PTA会員及び児童、地域住民の学びにつながるよう学期ごとにテーマを設定して情報発信を行うとともに、全家庭、全児童にアンケートやコメントを依頼し、その結果を掲載するなどの家庭教育支援に係る啓発活動に積極的に取り組んだ。

② 荒尾市立桜山小学校PTA

スポーツフェスティバル、桜山クリーン作戦においては、PTAが危険個所の確認、危険個所の清掃（草刈り）、当日参加した地域の方へ配る食事の準備、ごみの回収・分別などを行い、地域全体が一体となった活動につなげることができた。また、児童、PTA、地域住民と一緒に、校区が被災したことを想定しての防災塾議や訓練を実施し、地域の防災に対する意識を高めている。各委員会の開催にあたっては、社会情勢や家族構成の変化を受け、少人数での会議の実施、SNSや地域単位での申し送りを実施し、人と時間の効率化を考慮して行っている。

③ 水俣市立袋小学校 P T A

P T A 会員は、一人一役として各委員会に所属し、P T A 文書のデーター化と確実な引継ぎ、P T A 役員と学校職員の役割の明確化を行うことで、P T A 会員の主体性が高まっている。また、P T A 総会時に防災教室を実施し、保護者だけではなく地域自治会等にも参加を呼びかけたことで、地域全体の防災意識を高めることにつながった。さらに、コロナ感染症拡大防止のために、マスクやマスクケースを全児童分製作して渡すことで、児童・保護者の安心・安全につなげることができた。